

進学 Now!

石橋高校
進路指導部
保護者版 1月号

2025.1

0. はじめに

明けましておめでとうございます。1月が終わりに近づきましたが、2025年の干支は、乙巳（きのとみ）となります。60年周期の干支の中で42番目に位置し、「努力を重ね、物事を安定させていく」という意味合いを持つ年とされています。また、ヘビにまつわる諺や慣用句としては、「竜頭蛇尾」「蛇に睨まれた蛙」「藪をつついて蛇を出す」「蛇足」などがあります。

何事も「やぶへび」にならないよう、周囲に配慮しながら相手の気持ちに立って、仕事をしていきたいものです。今年もどうぞ宜しくお願いします。

1. 共通テストの概況について

1月18日（土）・19日（日）の2日間にわたって、令和7年度大学入学共通テストが実施されました。試験会場の宇都宮大学には、文型生徒全員と理型生徒の一部が峰キャンパスに、理方の大半の生徒が陽東キャンパスに割り当てられました。20日に自己採点が行われ、各高校ごとの集計が県内でまとめられました。今年度から新課程となり教科「情報Ⅰ」が入ったことで、6教科8科目の1000点満点となりました。全体平均点では県内4番目の成績をおさめ、文理別では文系で4番目、理系で5番目となりました。集計方法に昨年度と相違があるので単純比較は出来ませんが、平均点の昨年比を他校と見比べてみると、本校生はかなり善戦したことがわかります。また、県内で900点を超えた生徒は合計29名いましたが、本校生がその中に複数名位置していることも、今後に期待が持てる材料かと思います。

受験は全国の高校生が相手ですので、私大一般入試及び国公立大2次試験に向けて、気持ちを引き締めて直前まで内容の充実した学習に取り組んでもらいたいと思います。また、近年は、「ミスマッチ」によって大学を中途退学してしまう学生も多くなっておりますので、倍率や知名度だけでなく、本当にやりたいことは何か、研究してみたい分野は何かといった要素を十分にご検討ください。

2. 3年生のこの時期

いよいよ本番です。これまでの努力が結果に結びつき、良い成果が得られることを保護者の皆様と共に心より祈っております。最後までお子様のサポートをよろしくお願い申し上げます。

さて本格的に受験が始まりますと、他のことにはなかなか気が回らなくなりがちですが、**卒業**

に関する大切な連絡も学校から届けられています。そちらにも十分にご配慮ください。

また2月に入ってから、学校に登校して国公立大学の個別試験や私立大学の入試対策講座に参加している3年生も多いと思いますが、高校入試も始まり、学校に入れない日もありますので、担当の先生方と連絡を密にとって、食い違いがないよう注意してください。

学校から**借りている書籍や進路資料の返却**も忘れずをお願いします。受験が終わりますと、新たな下宿先や新生活の準備に追われ、高校のことを忘れがちになりますが、保護者の皆様からのご指導いただきますよう、お願い申し上げます。

3. 2年生のこの時期

3年生の姿を見ながら、いよいよ自分たちの番が来たと感じ始める時期です。来年度のコース希望調査の結果もほぼ固まり、3年生になる準備が着々と進められています。この時期に考えて欲しいこととしまして、まず第一に、各自の希望する進路の特色や志望大学を中心とした大学ごとの違いを調べておくことが挙げられます。前述したとおり、現在は大学生の留年・中途退学率が非常に高くなっており、その割合は、難関大学において、20%～25%になります。ミスマッチを防ぐためには、大学入学後の学習内容及び研究活動が、どのようなものかを**あらかじめよく理解しておく**ことが大切です。

昭和の頃の大学とは大きく様変わりしているため、昔のイメージのみで選択するのはとても危険です。ぜひ、新たな情報をキャッチして、お子様と十分に話し合い、最善の選択ができますよう、お願い申し上げます。東北大学や筑波大学などの本校生に人気のある国公立大学においても、「自分のやりたいことと違っているから」という理由で退学していく学生がいるようです。

「入学したら、自由で楽しいことだらけの大学生活を過ごせる」というイメージは昭和時代の神話となっており、もはや、そのような甘い考えの学生は就職活動で競争できない時代に突入しています。外国籍の労働者が多数参入し、外資系の企業も増加しています。東京には各国からの移住者が増加し、地域ごとにコミュニティを形成しています。新しい時代に合わせた大学生像をお考えください。そしてお子様の意見を十分にお聴きください。

4. 1年生のこの時期

2年生の欄で紹介しました上記の内容をよくご覧ください。**1年生だからまだ受験には関係ないということではありません**。大学の情報を早期に集めて、準備していただくものが多々あります。高校時代の活動報告書や大学での学修計画書の提出など、1年次から準備していただく書類も多くなっています。3年生になってから頑張れば何とかなる訳ではありません。まずは毎日の授業にしっかり取り組み、定期試験に全力で臨むことが大切であることは言うまでもありませんが、今からできることを考えていただき、お子様と話し合う時間を取ってください。

進路指導部